



連絡先: 京都大学大学院経済学研究科
経済学研究科長 本山 美彦 (075-753-3401)
プロジェクトセンター助教授 東條 吉朗 (075-753-3474)

遠隔講義実験プロジェクトの実施について

京都大学大学院経済学研究科・経済学部は、モルガン・スタンレー証券会社（以下、モルガン・スタンレー）の協力を得て、遠隔講義の実験プロジェクトを11月21日から実施する。同研究科は、全国の大学に先駆けて、1997年秋よりインターネットを介しての遠隔講義を実験・実施してきたが、今回は民間企業と協力して遠隔講義を実施する初めてのケースとなる。

本プロジェクトは、京都大学の遠隔講義システムを活用し、東京恵比寿のモルガン・スタンレーのトレーニングルームと京都大学経済学部大会議室とを双方向回線で結んで、5回の集中講義の形で行われる。「日本金融システム論」と題した本公開講座は、ソニー銀行の代表取締役社長 石井 茂 氏やモルガン・スタンレーのチーフ・エコノミストのロバート・フェルドマン氏など、金融の第一線で活躍中の実務家を講師に招き、わが国の金融システムの現状と課題に様々な側面から光を当ててるもので、東京会場では首都圏の大学院生・大学生・社会人を対象に公開される。具体的な講義日程と内容は別紙のとおりである。

今回の実験プロジェクトは、来年度以降に正式な単位認定を伴って開講される予定の遠隔講義に道を開くものである。京都大学大学院経済学研究科は、本年度からベンチャーやNPOなどを研究対象とする事業創成講座を立ち上げるなど、社会の変化・ニーズに応じた先端的な研究・教育を実施してきた。今後、遠隔講義の本格的な導入によって、従来は時間的・空間的制約から大学と隔たりがあった経済・経営の実務家・専門家を研究・教育の場に引き込むことが可能となる。これにより、京都大学が強みとするアカデミックで独創的な研究の一層の発展を促すとともに、創造性と高度な専門能力を有する研究者やプロフェッショナルを育成することができると期待される。

* * *

<別紙>

時間は、各日とも午後4時30分～6時

日時	講師	議題
平成13年11月21日	ソニー銀行 代表取締役社長 石井茂氏	ソニーバンクのサービス戦略
平成13年12月7日	モルガン・スタンレー証券会社 チーフ・エコノミスト ロバート・フェルドマン氏	秩序が変わる世界と日本経済
平成13年12月14日	三井不動産 不動産証券化推進部長 浅井裕史氏	不動産証券化の現状と展望
平成14年1月11日	経済産業研究所客員研究員 高橋洋一氏	最近の日本における公的金融の展開
平成14年1月25日	モルガン・スタンレー証券会社 クレジット商品本部 クレジット商品開発部長 金利商品本部 金利派生商品部長 大久保勉氏	日本の金融の将来像と投資銀行の役割

会場：東京会場 モルガンスタンレー証券 トレーニングルーム
東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレースタワー10F
京都会場 経済学部大会議室（新棟2階）